

報告

『山と自然のサイエンスカフェ@信州』をMIDORI長野で開催！

今年度の「山と自然のサイエンスカフェ@信州」は、ステーションビルMIDORI長野のイベントスペース“りんごのひろば”で1月までおおむね月1回開催する予定です。ホームページ等で予定をご確認の上、ぜひご参加ください。

5月20日（金）に、今年度第1回目となる「山と自然のサイエンスカフェ@信州」を、長野市のステーションビルMIDORI長野で開催しました。長野駅前の夜景を背景としたオープンなスペースで、“温暖化で信州の森はどう変わるか”をテーマに行い、二つの話題提供につづき、会場の皆さんと意見を交わしました。まず、気候変動に伴う森林の適域予測・評価を研究されている国立研究開発法人 森林総合研究所の中尾 勝洋さんから、温暖化は長野県の動植物にどのような影響を与えるかについて、ブナの分布適域の縮小や、身近な松枯れの分布域の拡大など最新の予測結果をわかりやすく解説いただきました。また、当所 自然環境部長の陸 斉（くが ひとし）から、気候変動への地域の向き合い方として気候変動適応策についてお話しさせていただきました。およそ30名の方にご参加いただきましたが、駅ビルでの開催効果か、新幹線待ちの方も交えて、気候変動影響やその対策について様々な観点からの議論が行われました。



（自然環境部 kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp）

お知らせ

環境保全研究所の施設を公開します！

県民のみなさんに当研究所を知っていただくため、7月23日（土）に施設公開を開催します。安茂里庁舎では「土で水をきれいにしよう」や「リサイクル実験」、「感染症くいず」など、飯綱庁舎では「デジタル地球儀“触れる地球”の展示」や「オリジナル缶バッチの作成」など、お子様でも楽しめる簡単な実験や体験を用意しています。また、夏休み親子環境講座や研究成果の発表も同日に開催いたします。ぜひ、お出かけください！

詳細につきましては、当所ホームページをご覧ください（夏休み親子環境講座など、一部、事前申込みの必要なイベントがございます）。※安茂里庁舎には“アルクマ”も来てくれます！

○ ホームページ：<http://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/index.html>

（企画総務部 kanken-kikaku@pref.nagano.lg.jp）

編集後記

○ 57号をお届けします。次号は8月に発行する予定です。

○ 本誌は当研究所の活動や、長野県の環境保全及び保健衛生に関する情報をわかりやすく提供することを目的に発行しています。お気づきのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

（編集担当：企画総務部 電話：026-227-0354）